

2023 年度秋季大会の開催について（予定）

シンポジウム「大規模栽培における軽労化・効率化を目指した作業技術」

九州では 2005～2020 年の 15 年間で、20ha 以上の農業経営体の割合が 3.6%から 21.6%の 6 倍に増加し、農業従事者の減少に伴って規模拡大が急速に進んでいる（農林水産省 2020）。本シンポジウムでは大規模栽培における軽労化・効率化を目指した作業技術として、暖地二毛作体系の研究開発動向の紹介や露地野菜栽培におけるタマネギ直播技術の取組状況について現地視察と情報交換を行う。

記

- 開催時期： 11 月 9 日（木）～ 10 日（金）
開催地： 農研機構筑後拠点（福岡県筑後市）または筑後市内会場
内容： 1 日目：講演会，機械実演・展示
2 日目：タマネギ直播機・圃場見学
（佐賀県白石町，久留米市内から出発）
実行委員長：深見公一郎（農研機構九州沖縄農業研究センター）